
JNET 編集委員長就任にあたって

このたび日本脳神経血管内治療学会機関誌編集委員長を拝命いたしましたことを大変光栄に存じます。JNET（脳神経血管内治療）は、本学会の法人化に伴い、定期刊行物としての機関誌が必要となり、2007年に創刊されました。ご承知のように、創刊に伴って初代編集委員長に就任された小宮山雅樹前委員長のご尽力によって本誌は順調に発展して参りました。4年間、副委員長として小宮山先生のご苦勞を存じ上げているだけに、責任の重さをひしひしと感じております。JNETの編集を引き継ぐにあたり、会員の皆様に、より一層のご投稿をぜひともお願い申し上げたく存じます。機関誌にとって皆様方の優れた論文を数多くお寄せいただくことがその発展の源となります。J-STAGEへの収載、電子投稿化、さらに将来的には英文化、Index Medicusへの収載と道のりは遠いですが、すでに2600名余りの会員数を誇る本学会の機関誌に相応しいジャーナルを目指したいと考えております。一方で、会員の方々のコミュニケーションの場としての役割、特集号や教育記事の掲載、学術総会推薦論文の収載など、検討すべき事項も多々ございます。引き続き、小宮山先生にご指導を賜りながら、吉村紳一副委員長をはじめとした編集委員の方々のご意見を伺い、会員の皆様のお役にたてるよう、微力を尽くして参りたく存じます。JNETに、より一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

JNET 編集委員長 中原一郎（社会保険小倉記念病院 脳神経外科）

JNET 新編集委員・査読委員

編集委員長

中原一郎（社会保険小倉記念病院 脳神経外科）

編集副委員長

吉村紳一（岐阜大学 脳神経外科）

編集委員（50音順）

安陪等思（久留米大学 放射線科）
伊藤 靖（新潟大学脳研究所 脳神経外科）
清末一路（大分大学 放射線科）
小宮山雅樹（大阪市立総合医療センター 脳神経外科）
坂井信幸（神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科）

滝 和郎（三重大学 脳神経外科）
寺田友昭（和歌山ろうさい病院 脳神経外科）
松丸祐司（虎の門病院 脳神経血管内治療科）
松本康史（広南病院 血管内脳神経外科）
宮地 茂（名古屋大学 脳神経外科）

査読委員（50音順）

稲川正一（新潟大学医歯薬総合病院 放射線科）
江面正幸（国立病院機構仙台医療センター 脳神経外科）
甲斐 豊（熊本大学 脳神経外科）
郭 泰彦（朝日大学附属村上記念病院 脳神経外科）
桑山直也（富山大学 脳神経外科）
小林英一（千葉大学 脳神経外科）
小林繁樹（千葉県救急医療センター 脳神経外科）
定藤章代（藤田保健衛生大学 脳神経外科）
佐藤浩一（徳島赤十字病院 脳神経外科）
杉生憲志（岡山大学 脳神経外科）
田中美千裕（亀田総合病院 脳神経外科）

長島 久（信州大学 脳血管内治療センター）
中村 貢（兵庫県立姫路循環器病センター 脳神経外科）
新見康成（ルーズベルト病院 神経放射線科）
沼口雄治（聖路加国際病院 放射線科）
根本 繁（東京医科歯科大学 血管内治療部）
瓢子敏夫（中村記念病院 脳血管内外科）
兵頭明夫（獨協医科大学越谷病院 脳神経外科）
広畑 優（久留米大学 脳神経外科）
村尾健一（城山病院 脳血管内治療科）
村山雄一（慈恵会医科大学 脳神経外科）